

V 行動計画の策定体制

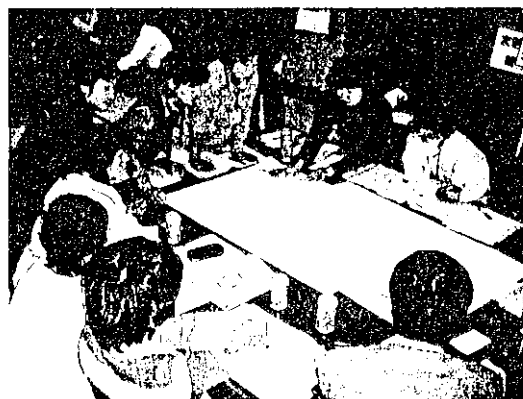
大津町次世代育成支援行動計画委員会



- 有識者（大学教授）、住民、町議会、町内企業連絡協議会、子育て支援機関代表者、教育委員会等16名で構成
- 行動計画策定にあたってのオーソライズ機関
- これまでの開催状況
 - 第1回 10月2日 設立、基本方針、フリートーキング
 - 第2回 11月6日 ニーズ調査等の検討
 - 視察調査11月20日
 - 第3回 12月11日 現状把握、課題整理
- 毎回、子育て支援の場（保育所等）で開催

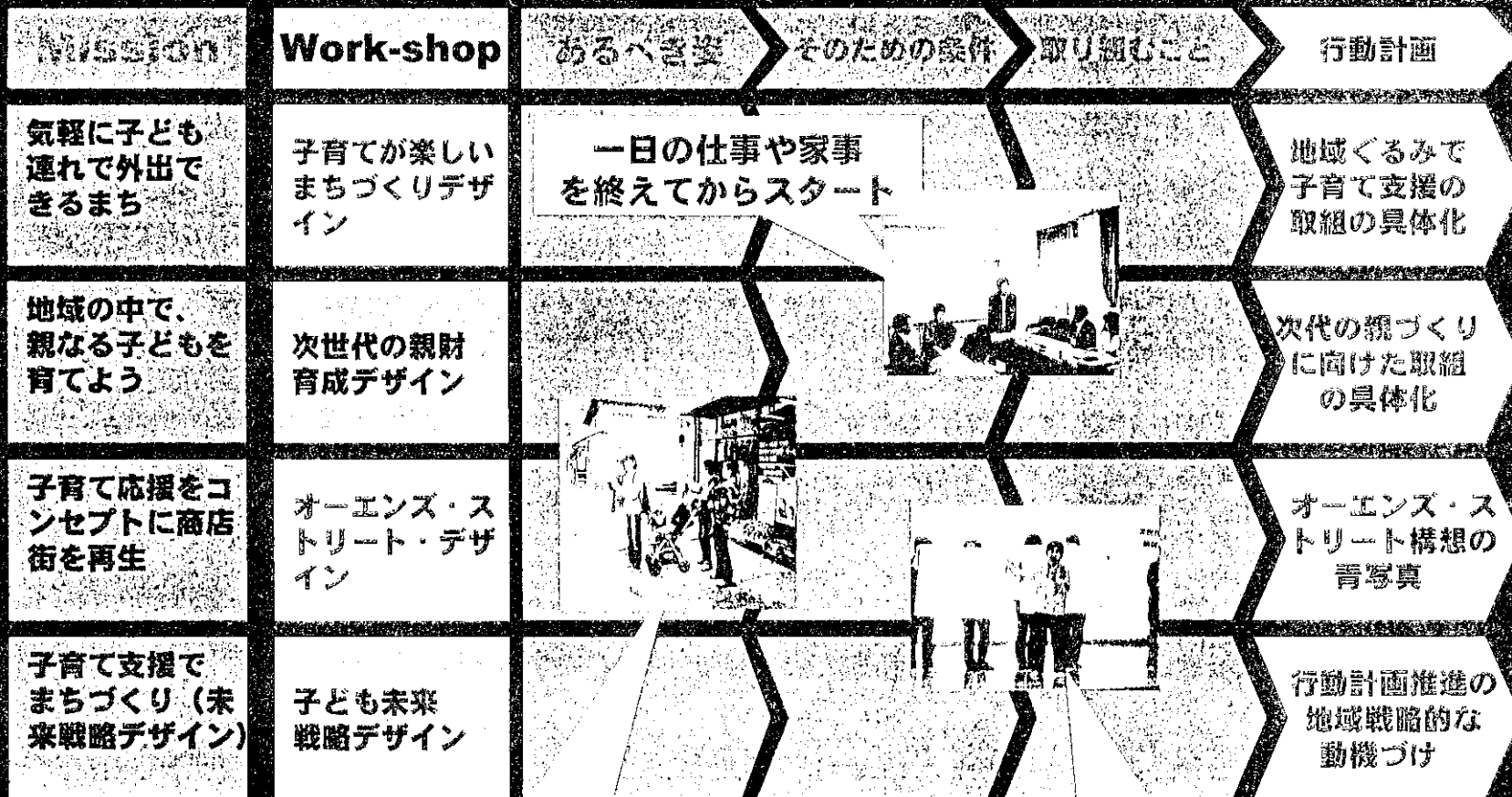
大津町次世代育成支援地域協議会（おーえんず倶楽部）

- 子育て支援に関心のある住民66名で構成
（昨年度設置のオーエンス・ストリート座談会を発展）
- 住民自らが策定に参画するワークショップ
- これまでの開催状況
 - 第1回 10月30日 オリエンテーション
 - 第2回 11月13日 なれたらいいなこんなまち
 - 第3回 12月1日 何が必要？
 - 第4回 12月15日（予定）どうすればいい？



V (2) おーえんず倶楽部

メンバーには会員証を発行
(活用策も今後検討)



ベビーカー連れて
タウンウォッチング

ワークショップ終了後
は全体でミニ報告会